

2008年度第2四半期
決算説明資料

2008年11月5日
旭化成株式会社

1. 2008年度上期実績

主要決算数値 P 4 ~ P 5

連結損益計算書 P 6

金融収支・有利子負債残高 P 7

特別損益 P 8

連結貸借対照表 P 9

連結キャッシュ・フロー計算書
設備投資額、減価償却費、研究開発費 P 10

セグメント別売上高・営業利益 P 11 ~ P 14

2. 2008年度業績予想

当期の業績予想 P 16

セグメント別売上高・営業利益 P 17 ~ P 18

3. 参考資料

セグメント別概況 P 20 ~ P 33

セグメント別設備投資額、
減価償却費、研究開発費 P 34

設備投資件名 P 35

1. 2008年度上期実績

主要決算数値(1)

(億円)

	07年度上期	08年度上期		対前年同期 (b-a)		対前回予想 (b-c)	
	a	実績 b	前回予想* c	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	8,308	8,432	8,580	124	1.5 %	-148	-1.7 %
(内、海外売上高)	(2,539)	(2,369)	-	-170	-6.7	-	-
営業利益	637	401	380	-236	-37.0	21	5.6
経常利益	631	407	370	-225	-35.6	37	9.9
四半期純利益	380	234	220	-146	-38.4	14	6.4

* 08年度第1四半期決算発表時(08年8月6日)の予想。

	08/3月末	08/9月末	増減
	a	b	b-a
総資産	14,254	14,913	659
自己資本	6,662	6,703	40
有利子負債残高	2,114	2,413	299
D/Eレシオ	0.32	0.36	0.04

主要決算数値(2)

	07年度上期	08年度上期
一株当たり配当金	6 円	7 円
一株当たり純利益 (EPS)	*54.36 円	*33.49 円
総資産利益率 (ROA)	*5.2 %	*3.2 %
自己資本利益率 (ROE)	*11.6 %	*7.0 %
一株当たり純資産 (BPS)	473.43 円	479.31 円

* 年率換算

< 連結対象範囲 >

連結子会社数	105	106
持分法適用会社数	51	50

ナフサ価格 (国産ナフサ: ¥/kl)	58,750	78,350
為替レート (相場平均: ¥/US\$)	119	106

期末人員	24,295 人	24,330 人
------	----------	----------

連結損益計算書

AsahiKASEI

(億円)

	07年度上期	08年度上期	増減	増減率(%)
	100.0%	100.0%		
売上高	8,308	8,432	124	1.5
売上原価	6,272	6,580	308	4.9
売上総利益	2,036	1,852	-184	-9.0
販管費	1,399	1,451	51	3.7
営業利益	637	401	-236	-37.0
営業外損益	-5	5	11	
(内、金融収支)	(3)	(0)	(-2)	
(内、持分法投資損益)	(22)	(6)	(-16)	
経常利益	631	407	-225	-35.6
特別損益	-63	-14	50	
税前利益	568	393	-175	-30.8
法人税等	-185	-154	31	
少数株主損益	-2	-5	-3	
四半期純利益	380	234	-146	-38.4

金融収支・有利子負債残高

(1) 金融収支

(億円)

	07年度上期	08年度上期	増減
支払利息	-21	-21	0
受取利息	4	6	2
受取配当金	21	16	-5
その他	-0	-0	0
合 計	3	0	-2

(2) 有利子負債残高

(億円)

	07/9月末	08/3月末	08/9月末	08/3比増減
短期借入金	579	432	471	39
コマーシャルペーパー	-	550	950	400
長期借入金	692	632	685	53
社債	620	500	300	-200
リース債務	-	-	7	7
合 計	1,892	2,114	2,413	299

特別損益

(億円)

	07年度上期	08年度上期	増減
投資有価証券売却益	6	0	-6
固定資産売却益	1	1	-0
特別利益	7	1	-6
投資有価証券評価損	1	2	1
固定資産処分損	17	10	-6
減損損失	44	2	-42
構造改善費用	8	-	-8
特別損失	70	14	-56
特別損益	-63	-14	50

連結貸借対照表

AsahiKASEI

(億円)

	08/3月末	08/9月末	増減		08/3月末	08/9月末	増減
流動資産	7,401	7,743	342	負債	7,512	8,134	622
現金及び預金	829	598	-231	流動負債	5,134	5,921	787
受取手形及び売掛金	2,988	3,058	70	固定負債	2,378	2,213	-165
棚卸資産	2,724	3,094	371	純資産	6,742	6,779	38
その他	860	992	132	株主資本	6,130	6,275	144
固定資産	6,853	7,170	317	資本金	1,034	1,034	-
有形固定資産	4,242	4,387	145	資本剰余金	794	794	0
無形固定資産	262	368	106	利益剰余金	4,322	4,467	145
投資その他の資産	2,349	2,415	66	自己株式	-20	-21	-1
				評価・換算差額等	532	428	-104
				少数株主持分	79	77	-3
資産合計	14,254	14,913	659	負債純資産合計	14,254	14,913	659

連結キャッシュ・フロー計算書、 設備投資額、減価償却費、研究開発費

AsahiKASEI

(1) 連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	07年度上期	08年度上期
営業活動によるキャッシュ・フロー	435	272
投資活動によるキャッシュ・フロー	-320	-680
フリー・キャッシュ・フロー (+)	115	-408
財務活動によるキャッシュ・フロー	-376	203
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	-23
現金及び現金同等物の減少額 (+ +)	-257	-229

現金及び現金同等物の期首残高	1,017	830
非連結子会社の連結化に伴う増加額	-	-
現金及び現金同等物の四半期末残高 (+ +)	760	601

(2) 設備投資額、減価償却費、研究開発費

(億円)

	07/上	07年度	08/上	08年度予
設備投資額(有形)	353	757	507	1,000
設備投資額(無形)	34	72	162	250
減価償却費	359	740	375	830
研究開発費	267	562	296	600

セグメント別売上高・営業利益(1)

(億円)

	売上高			営業利益			前回予想*	
	07年度上期	08年度上期	増減	07年度上期	08年度上期	増減	売上高	営業利益
ケミカルズ	4,464	4,532	68	362	185	-177	4,600	165
ホームズ	1,669	1,703	34	48	30	-18	1,730	30
ファーマ	548	628	80	77	102	24	630	100
せんい	569	559	-11	35	17	-18	560	15
エレクトロニクス	577	558	-19	115	82	-32	580	90
建材	299	313	14	21	8	-13	300	5
サービス・エンジニアリング等	181	139	-42	27	31	3	180	25
消去又は全社	-	-	-	-49	-53	-5	-	-50
合計	8,308	8,432	124	637	401	-236	8,580	380

* 08年度第1四半期決算発表時(08年8月6日)の予想。

セグメント別売上高・営業利益(2)(海外売上高) **AsahiKASEI**

(億円)

	07年度上期			08年度上期			増減	
	売上高	海外売上高		売上高	海外売上高		海外売上高	
		金額	比率(%)		金額	比率(%)	金額	伸び率(%)
ケミカルズ	4,464	1,898	42.5	4,532	1,739	38.4	-159	-8.4
ホームズ	1,669	-	-	1,703	-	-	-	-
ファーマ	548	142	25.9	628	149	23.7	7	4.6
せんい	569	198	34.8	559	193	34.6	-5	-2.6
エレクトロニクス	577	249	43.2	558	248	44.5	-1	-0.2
建材	299	-	-	313	-	-	-	-
サービス・エンジニアリング等	181	51	28.3	139	39	28.4	-12	-22.9
合計	8,308	2,539	30.6	8,432	2,369	28.1	-170	-6.7
東アジア地域 [*] への売上高		1,535	18.5		1,425	16.9	-111	-7.2

< 参考 >

ホームズ・建材を除いた売上高 6,339 2,539 40.0 6,416 2,369 36.9

* 中国、韓国、台湾

セグメント別売上高増減要因 (08/上 vs. 07/上)

(億円)

	07年度 上期	08年度 上期	数量差	売値差		その他差	計
					うち為替因		
ケミカルズ	4,464	4,532	-219	216	-100	72	68
ホームズ	1,669	1,703	10	14	-	10	34
ファーマ	548	628	46	-29	-3	63	80
せんい	569	559	-13	3	-12	0	-11
エレクトロニクス	577	558	23	-38	-16	-3	-19
建材	299	313	11	3	-	0	14
サービス・エンジニアリング等	181	139	-42	0	0	0	-42
合 計	8,308	8,432	-186	168	-131	142	124

セグメント別営業利益増減要因(08/上 vs. 07/上) **AsahiKASEI**

(億円)

	07年度 上期	08年度 上期	数量差	売値差	うち為替因	コスト差等	計
ケミカルズ	362	185	-23	216	-100	-370	-177
ホームズ	48	30	-4	14	-	-28	-18
ファーマ	77	102	35	-29	-3	18	24
せんい	35	17	-2	3	-12	-19	-18
エレクトロニクス	115	82	6	-38	-16	-0	-32
建材	21	8	3	3	-	-19	-13
サービス・エンジニアリング等	27	31	3	0	0	0	3
消去又は全社	-49	-53	-	-	-	-5	-5
合 計	637	401	20	168	-131	-424	-236

2 . 2008年度業績予想

当期の業績予想

(億円)

	07年度			08年度			増減 b-a	08年度 当初計画*
	上	下	計a	上実績	下予想	計b		
売上高	8,308	8,660	16,968	8,432	8,958	17,390	422	18,100
営業利益	637	640	1,277	401	549	950	-327	1,280
経常利益	631	573	1,205	407	543	950	-255	1,250
当期純利益	380	319	699	234	316	550	-149	750

* 08年5月時点の予想。

ナフサ価格(国産ナフサ¥/kl)	58,750	64,150	61,450	78,350	55,000	66,675	5,225	68,000
為替レート(相場平均¥/\$)	119	109	114	106	100	103	-11	105

	07年度	08年度
1株当たり年間配当金	13円	14円 (予定)
配当性向	26.0%	35.6%

セグメント別売上高

AsahiKASEI

(億円)

	07年度			08年度			増減 b-a	08年度 当初計画*
	上	下	計a	上実績	下予想	計b		
ケミカルズ	4,464	4,328	8,792	4,532	4,258	8,790	-2	9,120
ホームズ	1,669	2,193	3,862	1,703	2,417	4,120	258	4,220
ファーマ	548	564	1,112	628	622	1,250	138	1,270
せんい	569	571	1,141	559	591	1,150	9	1,220
エレクトロニクス	577	556	1,133	558	622	1,180	47	1,290
建材	299	258	557	313	307	620	63	630
サービス・エンジニアリング等	181	190	370	139	141	280	-90	350
合 計	8,308	8,660	16,968	8,432	8,958	17,390	422	18,100

* 08年5月時点の予想。

セグメント別営業利益

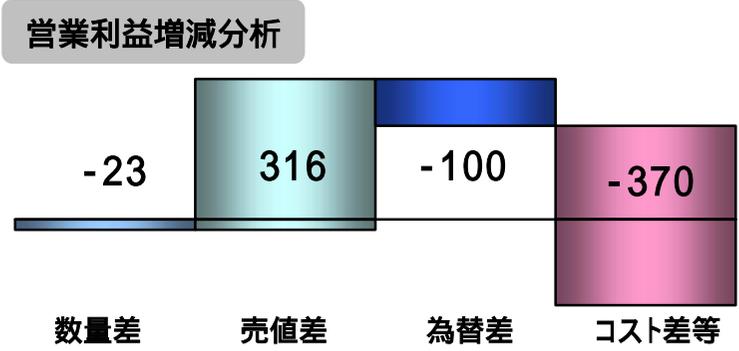
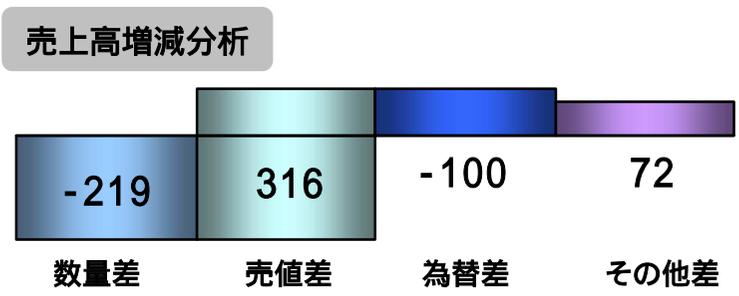
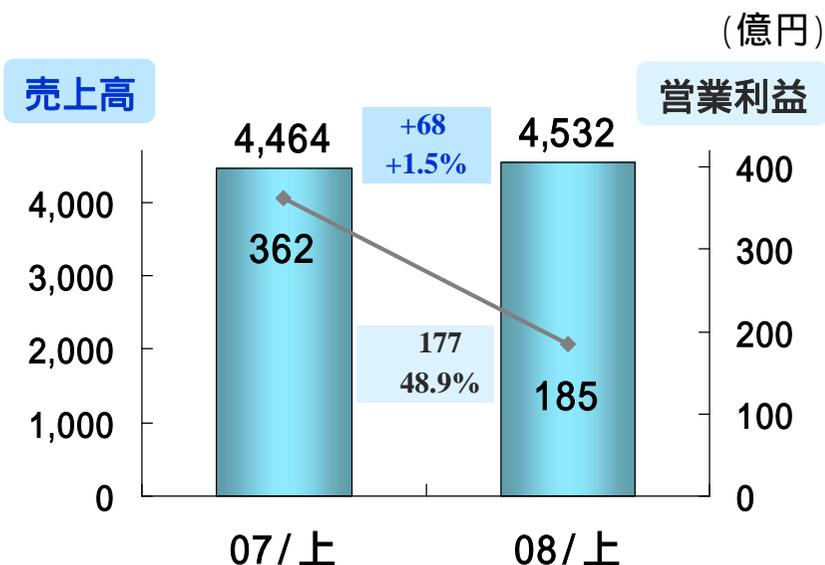
(億円)

	07年度			08年度			増減 b-a	08年度 当初計画*
	上	下	計a	上実績	下予想	計b		
ケミカルズ	362	290	652	185	250	435	-217	600
ホームズ	48	165	214	30	200	230	16	260
ファーマ	77	49	127	102	48	150	23	160
せんい	35	37	72	17	3	20	-52	60
エレクトロニクス	115	108	222	82	58	140	-82	205
建材	21	7	28	8	7	15	-13	40
サービス・エンジニアリング等	27	24	52	31	19	50	-2	45
消去又は全社	-49	-41	-90	-53	-37	-90	0	-90
合 計	637	640	1,277	401	549	950	-327	1,280

* 08年5月時点の予想。

3 . 参 考 资 料

ケミカルズ概況(1)



< 概況 >

原燃料価格高騰による製品価格の上昇により前年同期比増収となったものの、汎用系事業が原燃料価格高騰の影響を強く受けたことなどから、前年同期比減益となった。

・汎用事業

< モノマー系事業 >

主要モノマーを中心に原燃料価格の急激な高騰、海外需要の低迷や円高の影響を大きく受け、前年同期比減益となった。

< ポリマー系事業 >

数量面では堅調に推移したものの、原燃料価格高騰などの影響を受け、前年同期比減益となった。

・高付加価値系事業

好調な需要を背景にリチウムイオン2次電池用セパレータ「ハイポア™」が順調に推移したが、原燃料価格高騰の影響などにより、前年同期比減益となった。

ケミカルズ概況(2)

高付加価値系事業の業績

(億円)

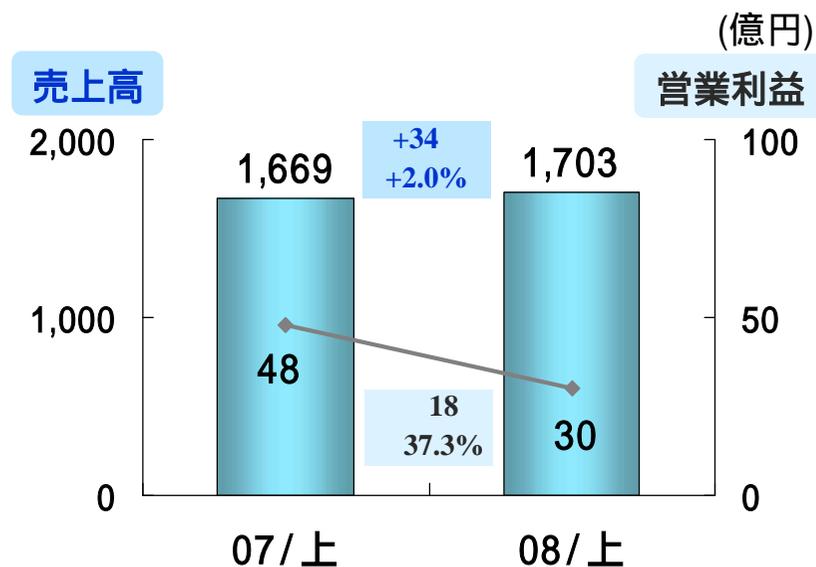
	07/上		08/上	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
ケミカルズ計	4,464	362	4,532	185
内、高付加価値系事業	962	143	1,003	126

上記高付加価値系事業の業績数値は参考情報として簡便計算で算出したものです。

<トピックス>

- ・廃水リサイクルサービス事業の本格展開開始、第一号案件を中国蘇州で受注。(4月)
- ・木質バイオマス発電への取り組み開始。(6月)

ホームズ概況(1)



事業別差異分析

	07/上		08/上		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
建築請負	1,312		1,294		18	
分譲	50		60		10	
他	4		7		3	
小計	1,366	27	1,360	6	6	21
住宅周辺	303	21	343	25	40	4
合計	1,669	48	1,703	30	34	18

上記事業別業績数値は参考情報として簡便計算で算出したものです。

< 概況 >

リフォーム事業は好調に推移したものの、建築請負事業の引渡戸数が減少し、前年同期比増収、減益となった。

・建築請負・分譲事業

- ・引渡戸数が減少したこと、資材価格高騰の影響を受けたことなどから、前年同期比減益となった。
- ・建築請負事業の受注金額は、第1四半期はマイナスだったが、7月よりプラスの受注を維持し、前年同期比+2.3%となった。

・住宅周辺事業(リフォーム、不動産など)

リフォーム事業がリフレッシュ工事などが増加したことから好調に推移し、前年同期比増益となった。

< トピックス >

- ・営業本部の支店制を導入。(4月)
- ・都市で働く单身女性向けに防犯性能を向上させた「ヘーベルメゾン サフォレ™」を発売。(8月)
- ・地中熱利用ヒートポンプ給湯・冷暖房システムを開発。(8月)
- ・高耐久型断熱・気密構造を新開発し、長期耐用住宅の進化を実現した、次世代ロングライフ住宅「ファインヘーベルハウス™」を発売。(9月)
- ・旭化成せんいの三次元立体編物「フュージョン™」を利用した冷暖房システムを開発。(9月)

1. 売上高、受注高の状況

(単位: 億円、()内は対前年同期比)

		請負受注高	請負売上高	分譲売上高	他*	単独計	関係会社等	連結計	受注残
04	上期	1,531 (5.2%)	1,389 (14.6%)	66 (25.3%)	5	1,460 (15.0%)	213 (1.9%)	1,673 (13.2%)	3,332
	下期	1,487 (5.1%)	1,719 (7.5%)	136 (55.9%)	6	1,860 (2.8%)	225 (0.9%)	2,085 (2.3%)	3,101
	通期	3,018 (5.1%)	3,107 (10.6%)	201 (44.1%)	11	3,320 (4.3%)	438 (1.6%)	3,758 (4.0%)	
05	上期	1,504 (1.7%)	1,402 (0.9%)	205 (213.0%)	4	1,611 (10.4%)	243 (14.1%)	1,853 (10.8%)	3,204
	下期	1,629 (9.5%)	1,793 (4.3%)	131 (3.6%)	6	1,930 (3.8%)	261 (16.0%)	2,192 (5.1%)	3,040
	通期	3,133 (3.8%)	3,194 (2.8%)	336 (67.0%)	11	3,541 (6.7%)	504 (15.1%)	4,045 (7.7%)	
06	上期	1,561 (3.7%)	1,347 (3.9%)	60 (70.9%)	5	1,411 (12.4%)	280 (15.2%)	1,691 (8.7%)	3,253
	下期	1,473 (9.6%)	1,829 (2.0%)	230 (75.8%)	5	2,064 (6.9%)	302 (15.7%)	2,366 (7.9%)	2,898
	通期	3,034 (3.2%)	3,176 (0.6%)	289 (13.8%)	10	3,475 (1.9%)	582 (15.5%)	4,057 (0.3%)	
07	上期	1,536 (1.5%)	1,312 (2.6%)	50 (16.5%)	4	1,366 (3.2%)	303 (8.2%)	1,669 (1.3%)	3,123
	下期	1,525 (3.5%)	1,659 (9.3%)	195 (15.1%)	5	1,860 (9.9%)	333 (10.3%)	2,193 (7.3%)	2,988
	通期	3,061 (0.9%)	2,971 (6.5%)	245 (15.4%)	10	3,225 (7.2%)	637 (9.5%)	3,862 (4.8%)	
08	上期	1,571 (2.3%)	1,294 (1.4%)	60 (19.4%)	7	1,360 (0.4%)	343 (13.2%)	1,703 (2.0%)	3,266
	下予	1,609 (5.5%)	1,786 (7.7%)	250 (28.3%)	3	2,040 (9.7%)	377 (12.9%)	2,417 (10.2%)	3,088
	通期見通し	3,180 (3.9%)	3,080 (3.7%)	310 (26.6%)	10	3,400 (5.4%)	720 (13.0%)	4,120 (6.7%)	

* 他: 損害保険販売手数料収入等

ホームズ(3)

2. 2008年度上期 用途別売上高・売上戸数及び受注高・受注戸数(受注は請負のみ)

(右欄: 前年同期比)

		売上高(億円)		売上戸数(戸)		受注高(億円)		受注戸数(戸)	
戸	低層	862	-1.0%	3,064	-3.3%	1,010	2.5%	3,283	-3.9%
	中層	312	-0.5%	901	-6.0%	366	4.8%	1,197	-3.2%
建	小計	1,174	-0.8%	3,965	-4.0%	1,376	3.1%	4,480	-3.7%
集	低層	53	-3.4%	533	-7.6%	77	8.2%	687	1.5%
	中層	66	-8.0%	650	-12.6%	119	-9.1%	1,245	-2.2%
系	小計	120	-6.0%	1,183	-10.4%	196	-3.0%	1,932	-0.9%
合計		1,294	-1.4%	5,148	-5.5%	1,571	2.3%	6,412	-2.9%
分譲事業等		60	19.4%	169	15.0%	-	-	-	-
他*		7	67.5%	-	-	-	-	-	-
合計		1,360	-0.4%	5,317	-5.0%	1,571	2.3%	6,412	-2.9%
関係会社等		343	13.2%	-	-	-	-	-	-
総合計		1,703	2.0%	5,317	-5.0%	1,571	2.3%	6,412	-2.9%

* 他: 損害保険販売手数料収入等

ホームズ(4)

3. 2008年度予想 用途別売上高・売上戸数及び受注高・受注戸数(受注は請負のみ)

(右欄:前年比)

		売上高(億円)		売上戸数(戸)		受注高(億円)		受注戸数(戸)	
戸	低層	2,007	4.6%	6,960	1.4%	2,026	4.1%	6,870	-0.2%
	中層	708	1.4%	2,340	-6.3%	758	4.6%	2,640	1.1%
建	小計	2,715	3.7%	9,300	-0.7%	2,784	4.2%	9,510	0.1%
集	低層	149	10.7%	1,370	0.2%	145	7.8%	1,330	1.8%
	中層	217	-1.1%	2,050	-7.9%	251	-1.8%	2,460	-0.6%
系	小計	365	3.3%	3,420	-4.8%	396	1.4%	3,790	0.2%
合計		3,080	3.7%	12,720	-1.8%	3,180	3.9%	13,300	0.2%
分譲事業等		310	26.6%	800	26.8%	-	-	-	-
他*		10	3.9%	-	-	-	-	-	-
合計		3,400	5.4%	13,520	-0.5%	3,180	3.9%	13,300	0.2%
関係会社等		720	13.0%	-	-	-	-	-	-
総合計		4,120	6.7%	13,520	-0.5%	3,180	3.9%	13,300	0.2%

* 他:損害保険販売手数料収入等

4. 関係会社損益

(億円)

	07/上		08/上	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
旭化成リフォーム	133	11	157	16
旭化成不動産	160	7	175	6

< 概況 >

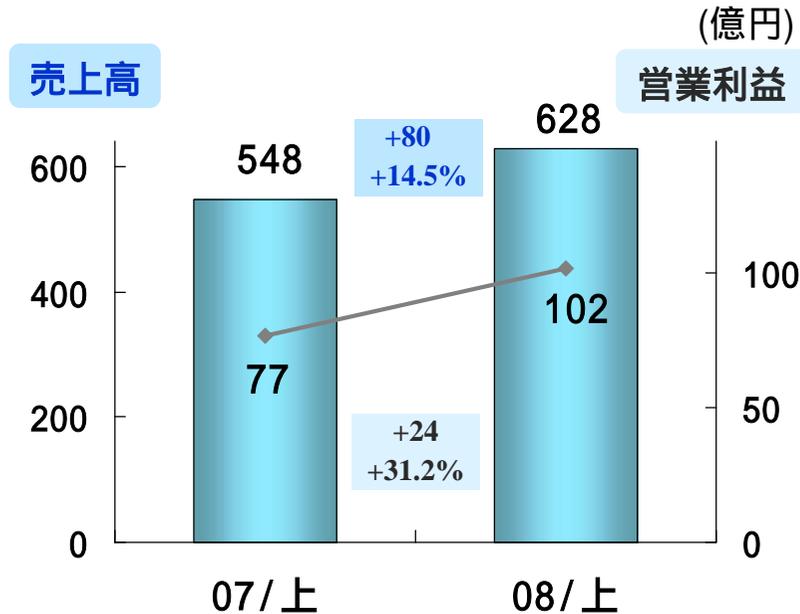
旭化成リフォーム

08年度上期は、防水・塗装のリフレッシュ工事が着実に増加し、増収、増益となった。下期も受注を増やし、通期でも増収、増益を目指す。

旭化成不動産

08年度上期は、賃貸営業での賃貸管理戸数の増加により増収となったが、仲介部門の利益減少により微減益となった。下期は賃貸管理戸数を着実に増やし、通期では、増収、増益を目指す。

ファーマ概況(1)



<概況>

・医薬事業

薬価改定の影響を受けたが、抗ヘルペスウイルス剤「ファムビル™」のライセンス収入があったことにより、前年同期比増収、増益となった。

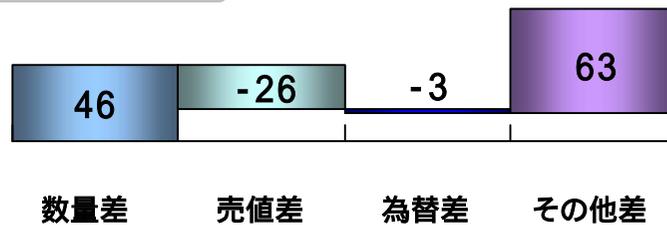
・医療事業

ポリスルホン膜人工腎臓「APS™」や白血球除去フィルター「セパセル™」が販売量を伸ばしたことなどから、前年同期比増収となったが、設備増強に伴う減価償却費の増などにより、前年同期比減益となった。

<トピックス>

- ・台湾の医療機器販売会社の営業開始。(4月)
- ・抗ヘルペスウイルス剤「ファムビル®」の国内製造販売承認取得、マルホ(株)との販売提携(4月)。薬価収載(6月)。発売(7月)。
- ・抗血液凝固剤「トロンボモジュリン製剤」(販売名:リコモジュリン®点滴静注用12800)の薬価収載(4月)。発売(5月)。
- ・EVOH樹脂製中空糸膜紡糸工場の竣工。(5月(6月生産開始))
- ・ポリスルホン膜人工腎臓「APS™」の中空糸紡糸設備増設を決定。(6月)
- ・変形性関節症治療薬ポリ硫酸ペントサンの日本での開発・販売の実施権についてのライセンス契約締結。(6月)
- ・次世代血液医療システム領域における産学連携研究所「TWIns旭化成クラレメディカルLab」を開設。(7月)

売上高増減分析



営業利益増減分析



ファーマ(2)

1. ファーマセグメントの売上

(億円)

	07年度		08年度	
	上期	年間	上期	年間見込み
医薬	241	484	304	567
その他	29	55	24	49
(単独計)	270	539	328	616
医療	247	511	270	570
その他	31	62	30	64
(連結計)	548	1,112	628	1,250

* 旭化成クラレメディカル、旭化成メディカル2社の合計。

<主要医薬品の国内売上>

(億円)

	07年度		08年度	
	上期	年間	上期	年間見込み
エルシトニン™	71	139	68	131
プレディニン™	31	62	31	61
フリバス™	47	94	45	98
トレドミン™	31	63	29	60
エクサシン™	5	10	4	9
ゼスラン™	5	12	5	12
エリル™	7	15	7	14

ファーマ(3)

2. 主要医薬品の説明

	一般名	薬効・作用の分類	適応症	剤型	共同開発会社
エルシトニン TM 注 20S エルシトニン TM 注 20Sディスポ	エルカトニン	骨粗鬆症治療剤	骨粗鬆症における疼痛	注射剤	-
ブレディニン TM	ミゾリピン	免疫抑制剤	慢性関節リウマチ、腎移植、ネフローゼ症候群、ループス腎炎	錠剤	-
フリバス TM	ナフトピジル	1ブロッカー	前立腺肥大症に伴う排尿障害	錠剤	シェリング・プラウ
トレドミン TM	塩酸ミルナシプ ラン	セロトニン・ノルアドレナリン再取込阻害剤(SNRI)	うつ病・うつ状態	錠剤	-
エクサシン TM	イセパマイシン 硫酸塩	アミノグリコシド系 抗生物質	感染症	注射剤	シェリング・プラウ
ゼスラン TM	メキタジン	アレルギー性疾患治療剤	気管支喘息・アレルギー性鼻炎他	錠剤・シロップ・小児用細粒	アルフレッサ ファーマ
エリル TM	塩酸ファスジル 水和物	ローキナーゼ阻害剤	くも膜下出血術後の脳血管れん縮及びこれに伴う脳虚血症状の改善	注射剤	-

ファーマ(4)

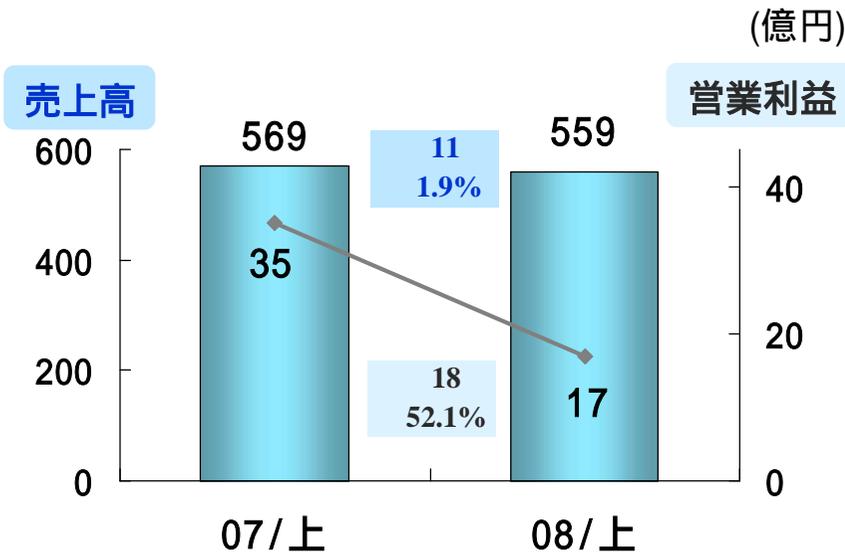
3. 新規医薬品の説明

	一般名	薬効・作用の分類	適応症	剤型	共同開発会社
リコモジュリン® 点滴静注用 12800 (08年5月発売)	トロンボモデュリン アルファ(遺伝子組換え)	抗血液凝固剤	DIC(汎発性血管内血液凝固症候群)	注射剤	-
ファムビル®錠 250mg (08年7月発売)	ファムシクロビル	抗ウイルス剤	帯状疱疹	錠剤	(提携) ノバルティス ファーマ

4. 研究開発の状況

	品目	区分	剤名	適応症
フェーズ の品目	AT - 877注	適応拡大	(ローキナーゼ阻害剤)	急性期脳血栓症
	PTH注	適応拡大	(副甲状腺ホルモン)	骨粗鬆症
	AK - 120錠	適応拡大	(抗ヘルペスウイルス剤)	単純疱疹
フェーズ の品目	AT - 877錠	剤形追加	(ローキナーゼ阻害剤)	肺高血圧症
	KT - 611錠	適応拡大	(1ブロッカー)	神経因性膀胱

探索・基礎研究 世界に通用する新薬の創製を目指し、創薬基盤技術を拡充・整備しつつ、整形領域疾患にフォーカスを当てた新規物質の探索研究を鋭意行っている。



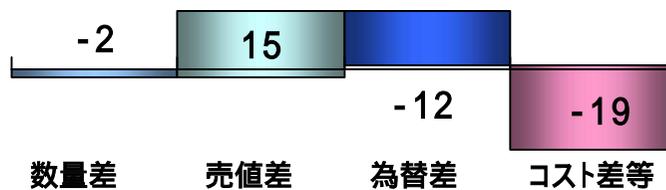
<概況>

- ・ポリウレタン弾性繊維「ロイカ™」は、原燃料価格の高騰、海外の製品市況の悪化や為替の影響を受けたことなどから、前年同期比減益となった。
- ・再生セルロース繊維「ベンベルグ™」、不織布事業は、製品価格の値上げを進めてきたものの、原燃料価格高騰分を価格転嫁しきれなかったことなどにより、前年同期比減益となった。

売上高増減分析

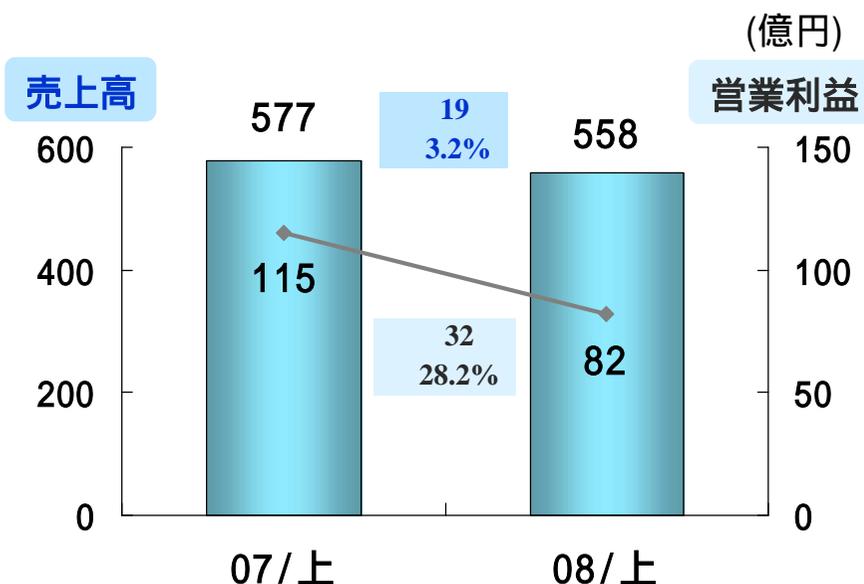


営業利益増減分析

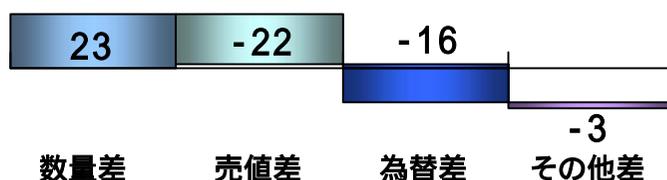


<トピックス>

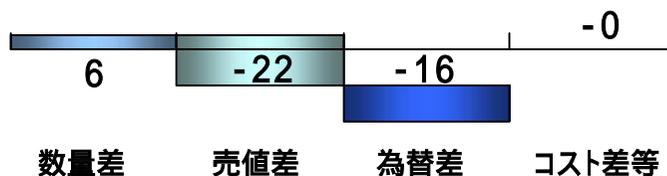
- ・「せんい先端技術センター」を開所。(9月)



売上高増減分析



営業利益増減分析



< 概況 >

・電子部品系事業

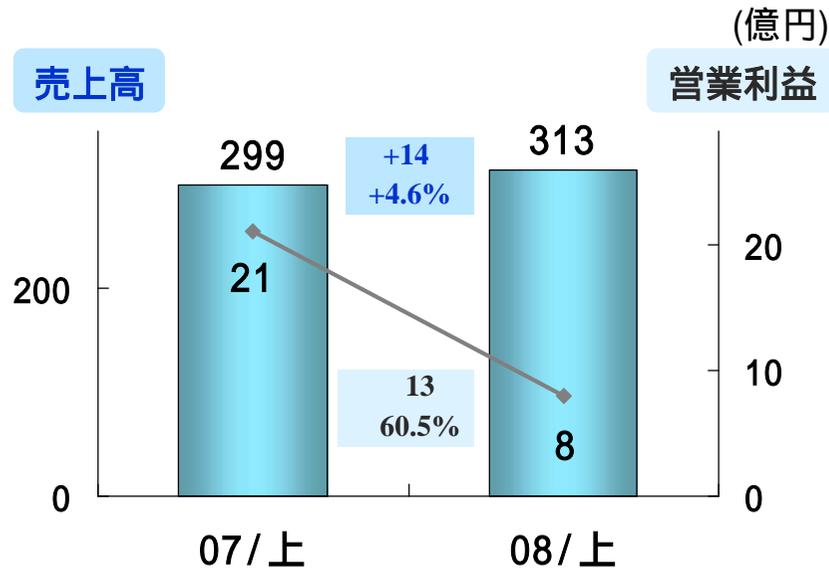
エレクトロニクス業界全般の需要調整や為替の影響を受けたことによる売上減と設備投資の増加による減価償却費の増などにより、前年同期比減益となった。

・電子材料系事業

感光性ドライフィルムレジスト「サンフォート™」が中国市場を中心に販売量を伸ばしたものの、市場環境悪化の影響を受けた製品もあり、前年同期比減益となった。

< トピックス >

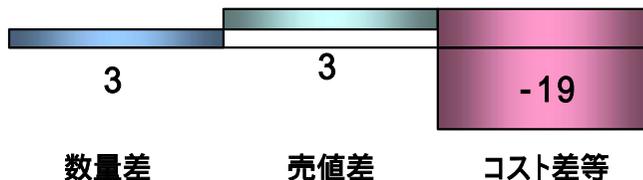
- ・中国での感光性ドライフィルムレジスト「サンフォート™」の製造設備増設の竣工、生産開始。(6月)



売上高増減分析



営業利益増減分析



< 概況 >

・建築・住宅資材事業

軽量気泡コンクリート(ALC)「ヘーベルTM」などが景気減速の影響による建築需要の伸び悩みから販売量が減少したことや原燃料価格高騰の影響を受けたことなどにより、前年同期比減益となった。

・断熱材事業

原燃料価格高騰の影響を受けたが、販売費の抑制により、前年同期比微増益となった。

・基礎事業

新規需要開拓に努め、小口径・回転杭工法「EAZETTM」などが堅調に推移し、前年同期比増益となった。

< トピックス >

- ・小規模建築用地盤改良工法「CSVTM」を販売開始。(10月)

セグメント別設備投資額、減価償却費、研究開発費 **AsahiKASEI**

(億円)

	設備投資額			減価償却費		研究開発費	
	07年度	08/上	08年度予	07年度	08/上	07年度	08/上
ケミカルズ	343	193	420	371	179	185	95
ホームズ	75	30	70	27	15	21	13
ファーマ	100	220	340	61	44	147	78
せんい	93	55	120	57	30	34	18
エレクトロニクス	170	125	230	139	71	97	54
建材	25	15	25	31	17	9	5
サービス・エンジニアリング等	8	3	5	8	4	1	0
消去又は全社	15	28	40	45	15	69	32
合計	829	668	1,250	740	375	562	296

< 参考 >

投資有価証券の取得 21 60 150
 (支払ベース、上記設備投資額の外数)

< 08年度上期完工件名 >

- ・「ハイポア™」製造設備能力増強
(08/3 守山)
- ・(旭化成電子材料(蘇州))
感光性ドライフィルムレジスト「サンフォート™」製造設備
能力増強
(08/6、1億m²/年、中国・蘇州)
- ・(旭化成クラレメディカル)
EVOH樹脂製中空糸膜の製造設備新設
(06/8～08/6、260万本/年、延岡)
- ・(タイ旭化成スパンデックス)
「ロイカ™」製造設備能力増強
(08/8、タイ)
- ・せんい先端技術センター建設
(08/9、守山)
- ・LSI製造設備能力増強
(延岡)

:投資額30億円以上

< 08年度上期工事中件名 >

- ・(旭化成クラレメディカル)
新型「APS™」ドライタイプ人工腎臓の紡糸・組立一貫
工場新設
(07/7～08/11、550万本/年、延岡)
- ・第10世代対応大型ペリクル製造ライン新設
(07/8～08/11、延岡)
- ・白血球除去フィルター「セパセル™」製造設備能力増強
(08/3～08/12、400万本/年、大分)
- ・ウイルス除去フィルター「プラノバ™」紡糸工場能力増強
(08/5～09/3、40,000m²/年、延岡)
- ・(タイ旭化成スパンデックス)
「ロイカ™」製造設備能力増強
(08/5～09/3、タイ)
- ・食塩電解プロセス用イオン交換膜生産能力増強
(110,000m²/年、川崎)
- ・LSI製造設備能力増強
(延岡)
- ・「ハイポア™」製造設備能力増強(守山)、新設(日向)
(08年度(上期完工と合わせて)2,000万m²/年、09年度
3,000万m²/年、守山)(10/初2,000万m²/年、日向)
- ・「新総合研究棟」建設
(07/12～09/7、富士)
- ・石油残渣物を燃料とするボイラー設備新設
(09/9、水島)

業績予想の適切な利用に関する説明、 その他特記事項

上記の連結業績予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれています。当該予想と実際の業績の間には、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。